

極楽寺だより

三隅下野波瀬 3633

電話 0837 (43) 0625

雨の季節には、仏さまの教えを聞

き、静かにわが身をふりかえる

「安居会」「夏安居」という行事が、

お釈迦さまの頃から伝わっています。

田植時期の疲れを、お法の水で流

そうという、ゆかしい夏の法座です。

お誘いあわせ、お参り下さい。

夏法座のご案内

日時

六月二十五日(土)

昼一時半 夜七時半

六月二十六日(日)

昼一時半

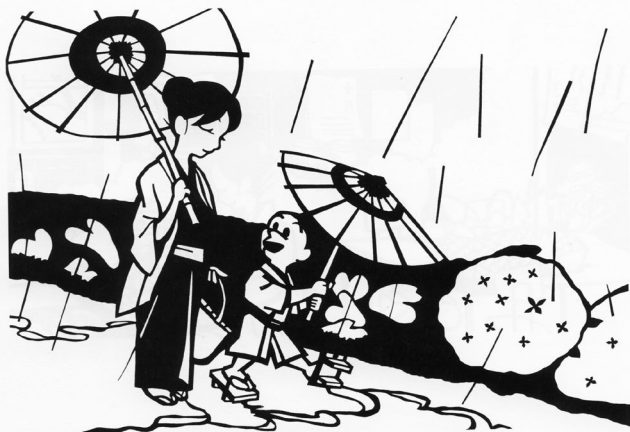
講師

美祢市秋芳町 明嚴寺住職

中島 昭念 師

夜の法座は、昼間お勤めの方、特に
壮年男性の方にお参りいただきた
いとの願いで開いております。
九時終了。お待ちしております。

初日昼の席では、ホワンスイ・コー
ラスの皆さんに歌っていただきます。
皆さんも一緒に、
楽しく歌つて
下さい。





極楽寺ホームページ開設のお知らせ

いよいよ、極楽寺のホームページが立ちあがりました。極楽寺だよりに連載中の『オシエノカケラ』のバックナンバーや、掲示伝道・歴史だけではなく、極楽寺のニュースや住職雑記『ほえるぜ！住職』など、コツコツ更新していこうと思っています。こちらの方も、よろしくお祈りします。

極楽寺ホームページアドレス <http://極楽寺.com/>



手塚治虫の

ブッダ 映画化



『漫画の神様』と呼ばれた故手塚治虫氏が、お釈迦さまの生涯を描いた『ブッダ』が映画化され、5月28日より全国で公開されました。今回は、全三部作の第一作。後に悟りを開いて仏陀（真実に目覚めた人）と呼ばれるゴータマ・シッダルタの誕生と、当時のカースト制度の中で苦しむ人たちの物語です。映画の公開はもう終わりかもしれませんが、レンタルビデオ店にいずれ並ぶでしょうし、続編も楽しみです。ちなみに、原作の漫画は極楽寺にありますので、御希望の方には貸し出します。

『ブッダ』が映画化され、5月28日より全国で公開されました。今回は、全三部作の第一作。後に悟りを開いて仏陀（真実に目覚めた人）と呼ばれるゴータマ・シッダルタの誕生と、当時のカースト制度の中で苦しむ人たちの物語です。映画の公開はもう終わりかもしれませんが、レンタルビデオ店にいずれ並ぶでしょうし、続編も楽しみです。ちなみに、原作の漫画は極楽寺にありますので、御希望の方には貸し出します。

漫画家 井上雄彦 親鸞を描く



東本願寺の親鸞聖人 750 回大遠忌記念事業として、『SLAM DUNK』『バガボンド』などで有名な漫画家井上雄彦さんに、「激動の生涯を送られた親鸞聖人の生き様」をテーマとした屏風絵の制作を依頼し、このたび一般公開されました。多いときには、2時間以上の行列ができたとか。井上ファンの住職は、すぐにポスターを購入。特注の額縁に入れ、本堂横の玄関に飾ってあります。どうぞ、参拝の際にご覧になって下さい。



『バガボンド』

吉川英治の『宮本武蔵』が原作。卓越した画力は、この作品でまた新たな境地を開いた。バガボンドとは、英語で「放浪者」「漂泊者」の意味。週刊モーニングで連載中。



『SLAM DUNK』

作者の出世作にして、バスケットボール漫画の金字塔。このマンガをきっかけに、日本におけるバスケット人口が飛躍的にのびたとか。

新連載 作法の極意

仏事の作法について、「よくわからない」「恥ずかしくて聞けない」「何を聞いていいのかさえ、わからない」という声をよく聞きます。また、テレビの影響か、他宗の習慣が定着しつつあることも事実です。

ということで、今回から、仏事作法の基本について連載いたします。名付けて『作法の極意』。

タイトルは大袈裟ですが、できるだけシンプルにご紹介しようと思っています。この連載をきっかけに、もし疑問が出てきたならば、ぜひ住職にご質問下さい。極楽寺の住職は、質問されることが大好きなのです。

勿論わからないこともあります。それはきちんと調べてお答えいたします。これが私にとって、勉強になるのです。どうぞ、よろしくお祈りいたします。

執筆 住職 編

第一回 包み物の極意



× 真宗では、使いません。



○ 「仏」様に、お供えします。

近頃、葬儀・法事のお供えの包み物に、「御霊前」と書かれたものをよく見かけます。あれは他宗の習慣で、真宗では、「御仏前」と書いて下さい。他宗の考え方はよくわかりませんが、最近ではテレビの影響もあるのでしようか、「亡き人が迷わないように、成仏させてあげて下さい。」とお祈りされる方があります。「霊」という言葉には、そんなイメージもあるのかもしれませんが。しかし、真宗では、亡き方を「阿弥陀如来のお浄土に生まれられ、仏様になられた方」と仰ぎます。では、「仏」を仏教語大辞典で調べてみると、「真実に目覚めた人」とあります。つまり、迷っているのは死んだ人ではなく、私たちが受け止めるのです。亡き方は仏様となって、迷いを深める私たちに、大切なことを教えて下さるのだという向き合い方が、「御仏前」という書き方にあらわれているのでしよう。

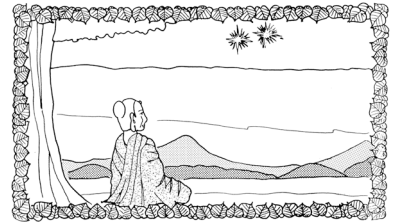
また、お棺の前に供えるのではなく、あくまでもお仏壇にお供えしましょう。私たちは、阿弥陀様の尊前で葬儀・法事を行い、み教えを通して亡き方と出遇っていくのです。自分の不安な気持ちをおさえるために、亡き人を悪霊・怨霊扱いし、亡き人を見失ってしまったら、これほど失礼な話はありません。だからこそ、阿弥陀様の尊前にお供えするのです。

子は親の
言うようには
ならないが
親のしているように
育つ



極楽寺揭示伝道

5月の言葉



極楽寺揭示伝道
けいじてんどう

この言葉には、かなりの反響がありました。「いい言葉ですね。本当ですね。」と言われるたびに、「いえ、私自身が痛感しているところです。」と、赤面している次第です。

大阪常見寺の故利井明弘先生が、ある聞法会で、

「近頃の若者は、目上の人やお年寄りを敬う心がありません。昔と何が変わったのでしょうか。どうすれば若者が、目上の人やお年寄りを敬うようになるか、お経に何か答えが説いてありませんか？」

とたずねられ、こう答えられたそうです。

「『仏説無量寿経』に誓われてある、四十八願の第三十七番目の「作礼致敬」の願に説かれています。ここのお言葉を一言で言えば、その敬われなければならぬ人たちが、一体何を敬っているかということが問題なのです。敬いの心を持たない人が、敬われるはずはないのです。」

私たちはそれぞれの家庭で、何を大切にし、何を敬って生きてきたのでしょうか。敬いのない人生は自分中心で、仰ぐものを持たないから、自分を振り返ることもありません。この世に生命を恵まれて、良き師、良き友に遇えないことほど不幸なことはありません。この良き人たちを通して、私たちは正しい教えに遇うのです。そこに敬わなければならない、この世で一番大切なものをうけついでゆくのです。」

（『でや、うまいやろ』―「常見寺だより」法話― 利井明弘）

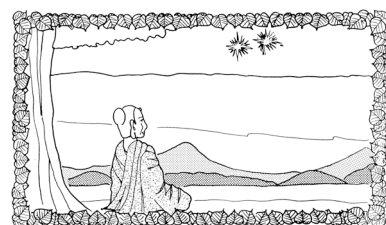
現代社会は、機能やスピードを追い求め、思慮深さや経験というものを排除してきました。また、物質的な豊かさやお金といった即物的なものばかりを追い求め、「科学的ではない」「あるなら、見せてみる」といった論調で、代々受け継がれてきた「敬う世界」をも否定してきました。そんな後ろ姿が作り出したものとは、一体何だったのででしょうか。

自分の生きざまが、見られているということをもっと自覚しなくてはなりません。それは、立派な人間にならなくてはいけないということではないのでしょうか。結果はどうあれ、何を大切にし、何を敬いながら、生きていくのかという、人生への向き合い方の問題なのだと思います。失敗したり、後悔しながらも、阿弥陀様と歩んでいく。そこから伝わるものが、きっとあるはずです。 ■

雨の日には 雨の日の
病も日には 病も日の
老いの日には 老いの日
ご説法がある



6月の言葉



極楽寺揭示伝道
けいじてんどう

この言葉は、東井義雄先生の「ご説法」という詩の一節を、短くまとめたものです。人生は、晴れの日ばかりではありません。雨の日もあれば、嵐の日もある。思いもしないほどの苦難が、押し寄せる場合もあります。しかし、そんな中だからこそ、気づかされる大切なことがある。それを、阿弥陀様のご説法と受け止め、味わう生き方が、人生を深く、豊かにいただくことだと教えられているのです。

お参りに行くと、やはりお年寄りの方が多くのですが、よく聞くのが「歳をとったらつまらんですねえ」という言葉です。確かに、歳をとったら、若い時ほど動けませんし、不便ではあるでしょう。でも、僕はいつも言うんです。

「そんなこと言っちゃダメですよ。」

そんなことを言ったら・・・、

僕たちが安心して歳をとることができないじゃないですか。

歳をとるからこそ、気づかされることがある。病気をするからこそ、わかることがある。

そういうことを、もつとたくさん僕たち若い者に教えて下さいよ。」

元気がよくて、動ける身体のうちには良くて、そうでなかったらつまらないのであれば、私たちには哀れな未来しかありません。それはあまりにも傲慢で、情けない生き方ではないでしょうか。病の中から、老いの中から豊かな生き方を示して下さる方がいるからこそ、私たちは安心して、歳をとることができるとです。

東井先生の詩には、このような続きがあります。

お天気の日にも健康な日にも

大切なご説法があるのだが

そういう恵まれた日には

こちらの側に雑音がありすぎて

どうも 聞きとりにくい

若さがあるからこそ、健康だからこそ、得られるものはたくさんあります。しかし、若さや健康を誇ることで見えなくなる大切なことを、様々なご縁を通して深く味わう。そんな身に育てられるのが、お念仏の世界です。 ■

新燃岳噴火

東日本大震災

宮崎の野菜を、東北へ

(被災地) (被災地)

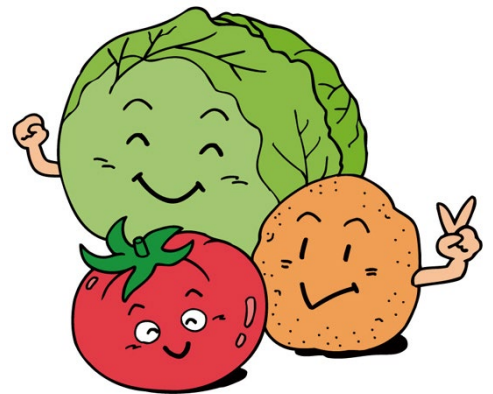
野菜サポーター基金へのご協力をお願いします

住職の友人が、しんもえだけ新燃岳のふもととたかはるちょう高原町で、自分のお寺をボランティアの基地に開放しております。そのお寺からの情報です。

宮崎で、かざんばいひがい火山灰被害を受けた農家の野菜を買い、東北での炊き出しに使おうという試みがあるそうです。

名付けて「野菜サポーター」。極楽寺では、野菜買い付け資金の募金を始めています。どうぞ皆様、ご協力よろしくをお願いします。

本堂に募金箱を設置しています。
また、お寺へ直接届けられる方もあります。



NHK『あさイチ』で、

(司会 V6 井ノ原快彦・有働由美子
朝の連ドラ『おひさま』の後の番組)

二度にわたり紹介されました！

偽善という言葉 住職

人気グループ、スマップのリーダー中居正広くんが、お忍びで東日本大震災で被災した避難所を訪れ、炊き出しや差し入れを行いました。その際、彼は「偽善と言われるかもしれないけれど、被災者の人たちの笑顔を見て、行って良かったと思えました。」と言ったと、伝えられました。

中居くんに限らず、近頃は「人が喜ぶことをしたい」と思っても、「偽善」だと言われることが、大きなブレーキになっているようです。確かにネットやマスコミでも、安易な否定のコメントばかりが目につきます。勿論、独善的であったり、被災者を利用しての個人的なアピールであるならば、困ったものです。しかし、昔はもっと気軽に、人助けができていました。ところが、人助けするのにも、周りを気にしなくてはならない時代になったということなのでしょう。考えてみれば、話題になりました、名前を伏せてランドセルを寄贈する「タイガーマスク運動」も、「偽善と言われたくない」「でも、人が喜んでくれることがしたい」という人が見つけた新しい手法だったからこそ、広がったのかもしれませんが。

児童文学研究者の清水真砂子先生は、「このごろ何かを否定するのと肯定するのと、どっちが

楽なんだろうとよく考えます。私は若いころから肯定するほうが楽で、否定するのは大変だと思っていました。けれども、そうではないのではないかとだんだんに思うようになりました。とりわけ人生を肯定するのは大変なことです。／人生なんてどうせと言う人と、人生もまんざらではないよと言う人と、どちらが大変か／といったら、人生まんざらではないよという人のほうが、恐らく何倍ものエネルギーを使って生きているのではないかと思えます。」とされています。

人の行為を「偽善だ」というのは簡単です。しかしどんなに安易な言葉であっても、人の心を傷つけるには、十分な言葉です。それでも避難所に行った中居くんは、大変なエネルギーを使ったことでしょう。でも、「どうせ人間なんて」「どうせ大人なんて」「どうせ生きてたって」と安易に否定していく人生では、中居くんが出遇った笑顔を見ることは、できないはずですよ。

確かに、私の中には偽善的な部分はたくさんあります。親鸞聖人は、「虚仮不実」の我が身だと、もっとも深く自分を見つめておられます。その身を抱えながら、それでも「人生もまんざらではないよ」と言える人の言葉だからこそ、深く重いものとして響いてくるのではないのでしょうか。親鸞聖人の言葉は、そんな深重な言葉として、私の背中を押して下さるのです。



オシエノカケラ
経典寺だよりエッセイ

第29回 児童念仏奉仕団のご案内



大津東組（長門・三隅地区の浄土真宗寺院）では、夏休みを利用して小学三年生から中学一年生を対象に、ご本山参りを企画しております。是非ご参加下さい。



◆期 日 2011（平成23）年
7月25日（月）～27日（水）二泊三日

◆対 象 小学三年生～中学一年生

◆参加費 38,000円（極楽寺より、些少ですが補助が出ます。）

◆申込み 7月10日までに極楽寺へ

◆日 程

7月25日	長門 ⇒ 新幹線 ⇒ 京都 (朝7時半頃出発) (西本願寺・京都散策)	 大阪のユニバーサルスタジオジャパンにも行くよ！
7月26日	京都⇒大阪ユニバーサルスタジオジャパン ⇒大阪南港よりフェリー（船中泊）	
7月27日	新門司港（朝8時頃） ⇒ 帰宅（10時すぎ）	

◆ 今年は事情により、極楽寺からの引率はありますが、三隅地区からは宗善寺・報恩寺ご住職が参加される予定です。

※ 詳細は、極楽寺までおたずね下さい。

世話人の交代について

世話人の交代がありましたので、ご報告いたします。

【野波瀬 中】

退任 高野芳雄さん 1993（平成5）年10月より、17年8ヶ月在任

新任 大田宇三郎さん

高野さん、長い間有り難うございました。

大田さん、どうぞよろしくお願ひします。